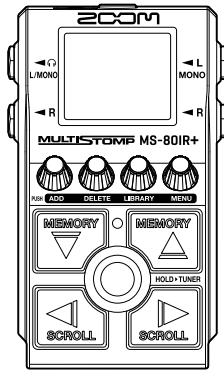


# MS-80IR+

## MULTISTOMP



## クイックツアー

製品に関するソフトウェアやドキュメントは以下の Web サイトでご覧いただけます。



[zoomcorp.com/help/ms-80irplus](https://zoomcorp.com/help/ms-80irplus)

ご使用になる前に「安全上の注意／使用上の注意」を必ずお読みください。

© 2024 ZOOM CORPORATION

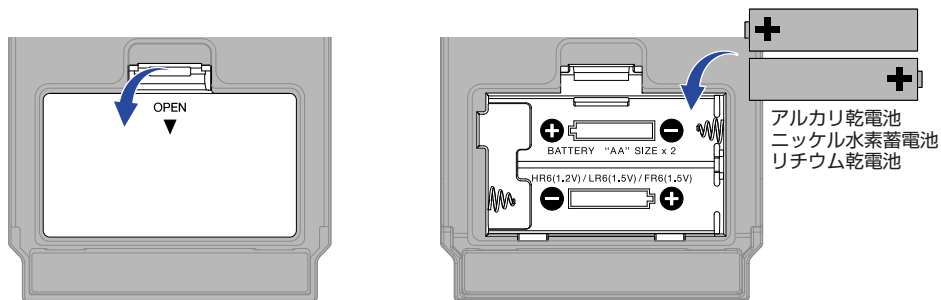
本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

本マニュアルは将来必要となることがありますので、必ず参照しやすいところに保管してください。

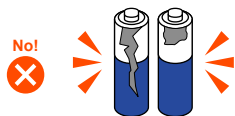
本マニュアルの内容および製品の仕様は予告なしに変更されることがあります。

白黒端末では正しく表示できません。

## 電池を入れる



電池を使用する際は、液漏れを防ぐために、以下の点にご注意ください。



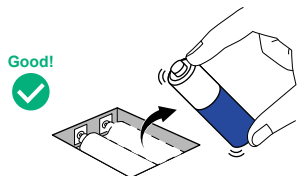
被覆が剥がれている、または表面に傷がある電池は使用しない



異なる種類やメーカーの電池を混ぜて使用しない



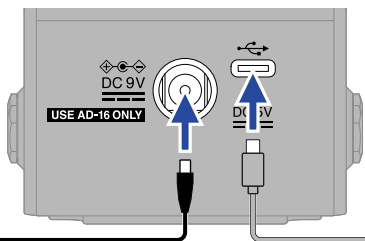
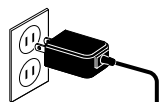
新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない



使い切った電池は早めに取り外す  
長期間使わないときは電池を取り外す

専用のACアダプター（ZOOM AD-16）または市販のUSBモバイルバッテリーも使用可能です。

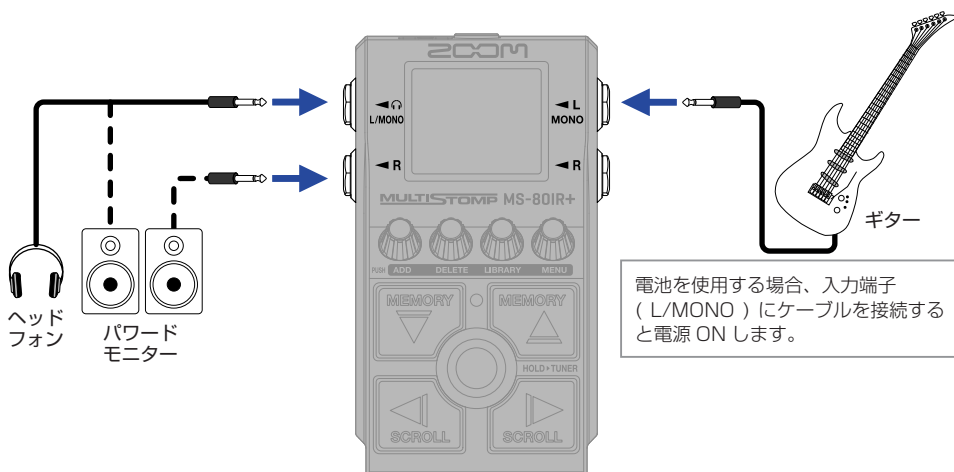
ACアダプター  
（ZOOM AD-16）



USBモバイル  
バッテリー

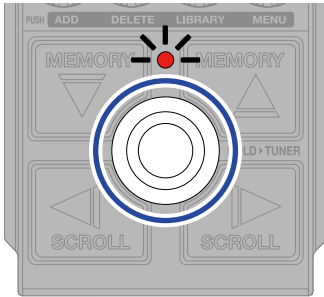


## 接続して電源を入れる

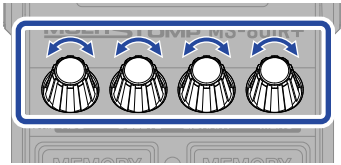


電池を使用する場合、入力端子（L/MONO）にケーブルを接続すると電源 ON します。

## エフェクトを ON/OFF する

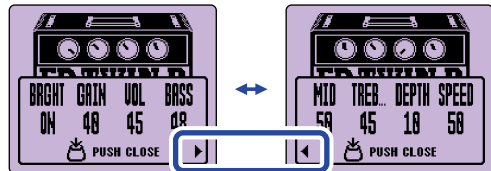
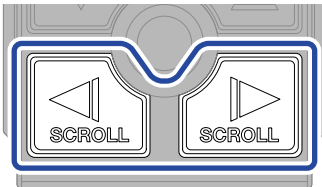


## エフェクトを調節する

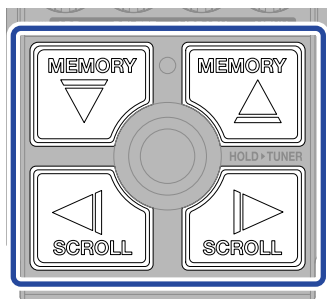
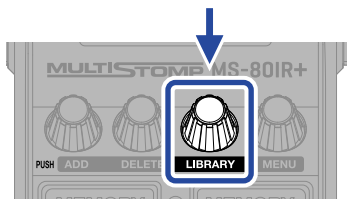


でパラメーター画面を閉じます。

パラメーターが複数ページある時に▶ / ◀が表示されます。



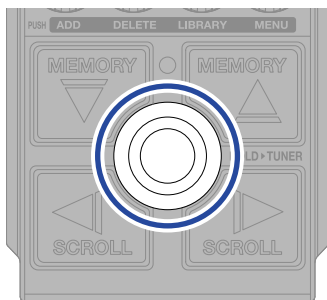
# エフェクトを変更する



選択

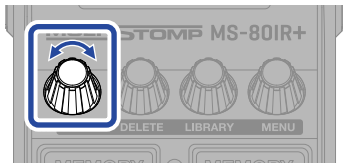
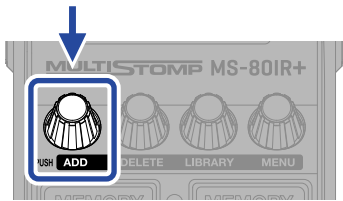


LIBRARY 画面

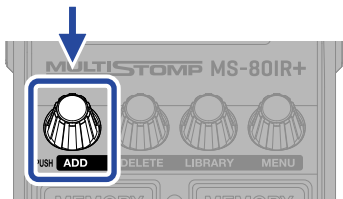


決定

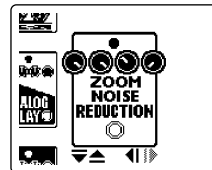
## エフェクトを追加する



選択



決定

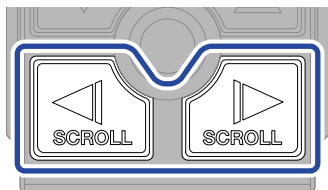


ライブラリーからエフェクトを選択してオリジナルのサウンドを作ってください。

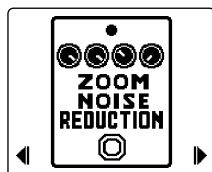
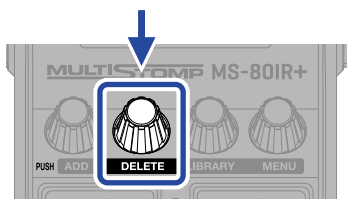
MS-80IR+では1 アンプモデル+1 スタジオアンビエンス+1 エフェクトを自由に組み合わせることができます。組み合わせの上限を超えてエフェクトを追加しようとした場合は、下記のメッセージを表示します。エフェクトを1つ削除してからエフェクトを追加してください。



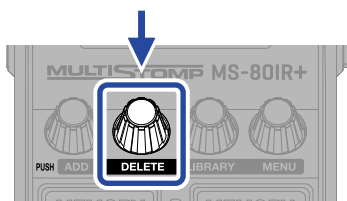
## 表示するエフェクトの位置を変える



## エフェクトを削除する



選択

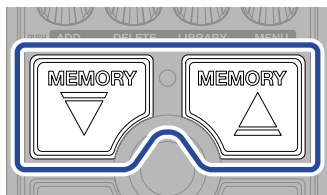
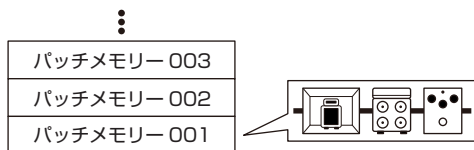


実行



## パッチメモリーを切り替える

パッチメモリーとは、エフェクトの ON/OFF やパラメーターの設定値を記録したものです。MS-80IR+ のエフェクトの呼び出しや保存はパッチメモリー単位で行います。1 つのパッチメモリーの中で最大 3 つのエフェクトが使用可能です。

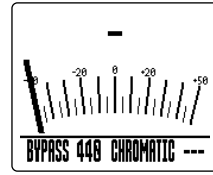
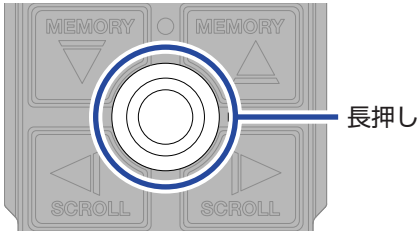


パッチメモリーが切り替わり、様々な音色で演奏できます。



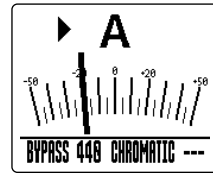


# チューナーを使用する

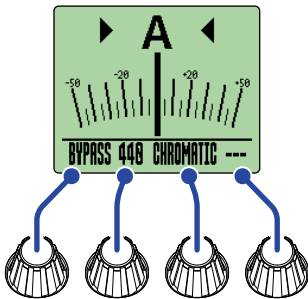
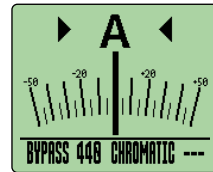


TUNER 画面

- チューニングしたい弦を開放で鳴らしピッチを調節します。
- 最寄りの音名とピッチのズレを表示します。



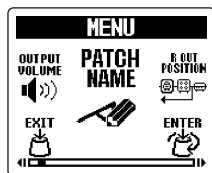
- ピッチが合うと▶◀が表示されます。



チューナーの設定は  で変更できます。

出力音	BYPASS / MUTE
基準音	430 Hz ~ 450 Hz
チューナータイプ	お好みのチューナータイプを選択できます。
フラットチューニング	すべての弦を通常のチューニングよりも半音 (b1)、1音 (b2)、1音半 (b3) 下げた状態にチューニングできます。

# メニューを使用できること



MENU 画面

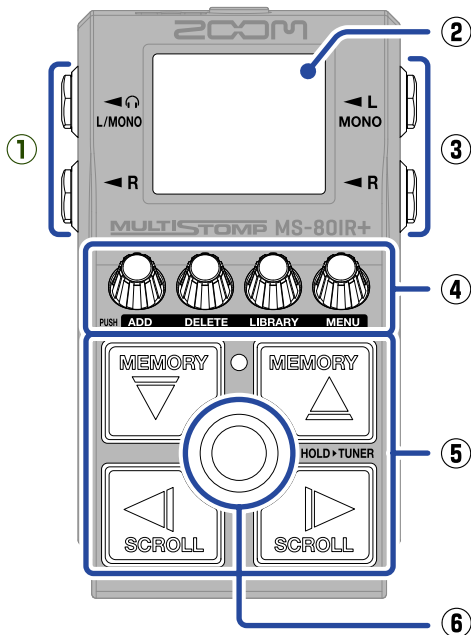
	<p>全体の音量を調節します。</p>		<p>パッチメモリー名を変更します。</p>
	<p>パッチメモリー内での R チャンネル出力信号取り出し位置を変更します。</p>		<p>エフェクトの並び順を変更します。</p>
	<p>ディレイタイムなどのテンポ同期に使用する BPM をパッチメモリーごとに設定できます。</p>		<p>変更したパッチメモリーを、選択直後の状態または工場出荷時の状態に戻します。</p>
	<p>パッチメモリーをコピーして他の場所に保存します。</p>		<p>パッチメモリーを新たに作成します。</p>
	<p>パッチメモリーを消去します。</p>		<p>オートセーブ機能の ON/OFF を設定します。</p>
	<p>プリセレクト機能の ON/OFF を設定します。</p>		<p>LIBRARY 画面（エフェクト変更時）の出力音を、選択中のエフェクトのみ、またはパッチメモリー全体から設定します。</p>
	<p>電池の種類を設定します。</p>		<p>バックライトの明るさを設定します。</p>
	<p>ディスプレイのコントラストを調節します。</p>		<p>ECO モードの ON/OFF を設定します。</p>
	<p>USB AUDIO のモニターバランスを調節します。</p>		<p>USB AUDIO でパソコンまたはスマートフォン/タブレットに送る音量（録音レベル）を調節します。</p>

<b>USB MIDI CH</b> 	USB MIDI を受信するチャンネルを設定 します。	<b>FACTORY RESET</b> 	工場出荷時の設定に戻します。
<b>VERSION</b> 	ファームウェアのバージョンを確認でき ます。	<b>HELP</b> 	スマートフォンで 2 次元コードを読み取 ると製品に関する詳しいドキュメントを ご覧いただけます。

各機能の詳細については、オペレーションマニュアルを参照してください。

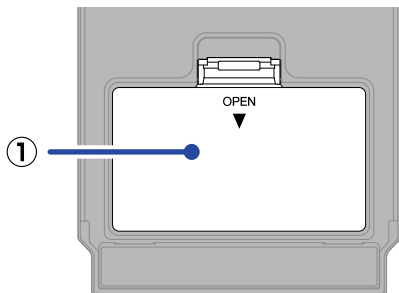
# 各部の役割

## ■本体上面



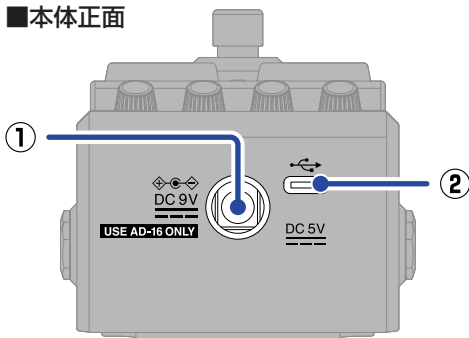
- ① **出力端子**  
 パワードモニターやヘッドフォンを接続します。
- ② **ディスプレイ**  
 選択中のパッチメモリーやエフェクト、パラメーターの設定値などを表示します。
- ③ **入力端子**  
 ギターを接続します。
- ④ **パラメーターノブ**  
 エフェクトのパラメーター調節、各種設定を行います。
- ⑤ **カーソルキー**  
 パッチメモリーやエフェクトなどを選択します。  
 足でも操作できます。
- ⑥ **フットスイッチ**  
 エフェクトを ON/OFF します。  
 長押しで、チューナーに切り替えます。

## ■本体底面



- ① **電池カバー**  
 単三電池の取り付け／取り外しをするときに開きます。

## ■本体正面



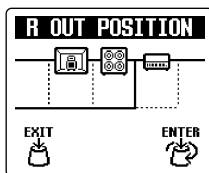
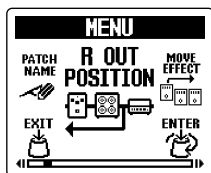
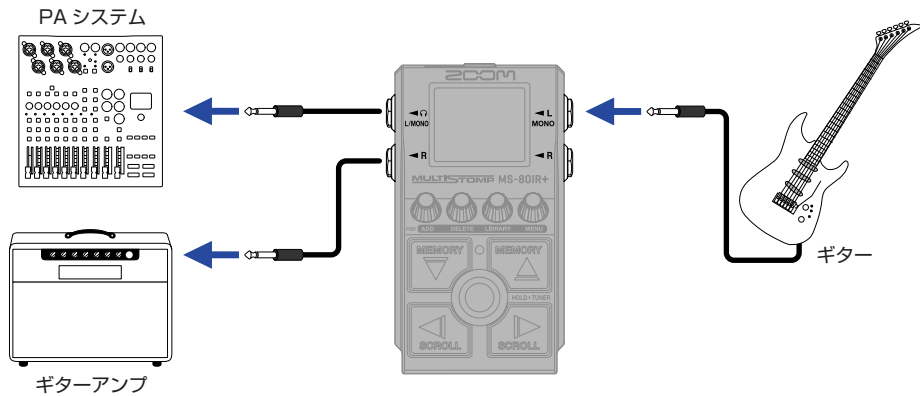
- ① **DC9V AC アダプター端子**  
 専用の AC アダプター（ZOOM AD-16）を接続します。
- ② **USB（Type-C）端子**  
 パソコンや iPhone/iPad と接続します。  
 USB バスパワー動作に対応しています。

## その他の機能

### ■ R OUT POSITION の有効活用

ライブステージなどで MS-80IR+ を使用する際、PA システムとギターアンプに適した音を別々に出力できます。

PA システムには、キャビネットシミュレーターやエフェクト処理された音を出力端子 (L) から出力して、ギターアンプには、アンプヘッドのモデリングのみ処理した音を出力端子 (R) から出力します。



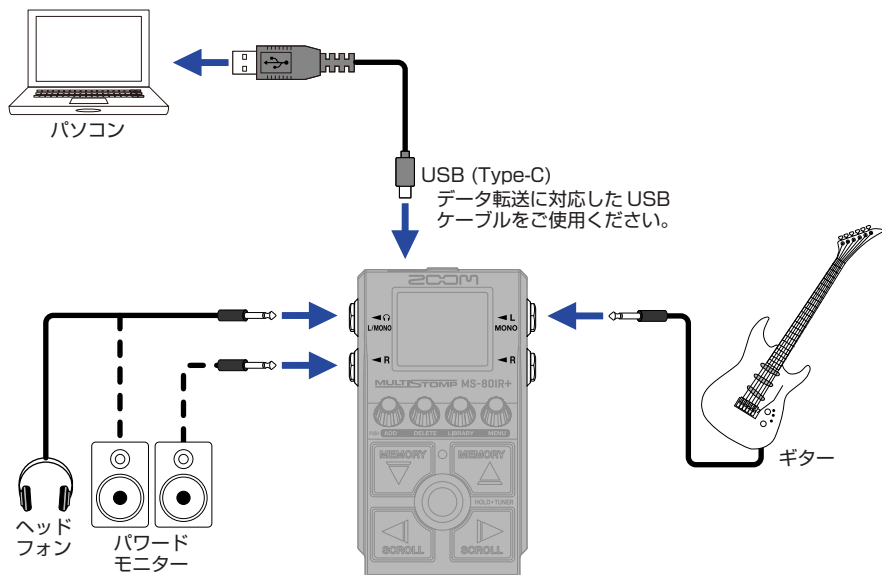
## ■オーディオインターフェース

パソコンやスマートフォン/タブレットと接続して 2IN/2OUT のオーディオインターフェースとして使用できます。

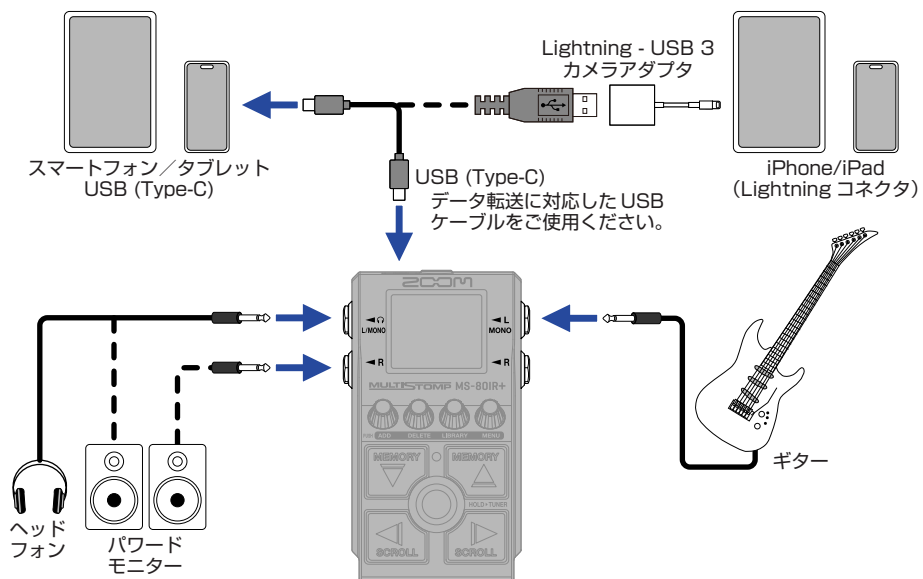
お手持ちの DAW ソフトで録音するほか、スマートフォンで再生した音と MS-80IR+ の音をミックスして演奏を楽しむこともできます。

Windows パソコンと接続する場合は、ドライバのインストールが必要です。最新のドライバは ZOOM の Web サイト ([zoomcorp.com/help/ms-80irplus](http://zoomcorp.com/help/ms-80irplus)) からダウンロードできます。

- ・ DAW ソフトで録音するときの接続例

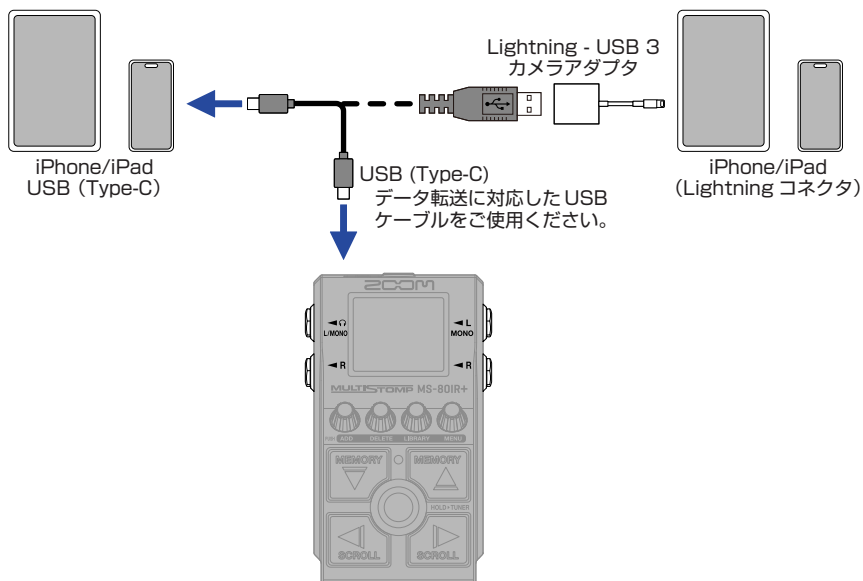


- ・ スマートフォンで再生した音とミックスして演奏するときの接続例



## ■ Handy Guitar Lab for MS-80IR+

iPhone/iPad を使用してパッチメモリの管理、インパルス・レスポンスデータの読み込みやエフェクトの編集ができる専用アプリケーションです。





## 故障かなと思う前に

### 電源が入らない

- 接続を確認してください。
- 電池駆動時は、入力端子 (L/MONO) にケーブルを接続してください。
- ON/OFF インジケーターが点滅して起動しない場合は、ファームウェアをアップデートしてください。

### 音が出ない、非常に小さい

- 接続を確認してください。
- 各エフェクトのレベルを調節してください。
- アウトプットボリュームを調節してください。
- チューナーの出力設定が“MUTE”になっていないことを確認してください。

### 出力端子 (R) の音が不自然

- R OUT POSITION の設定を確認してください。

### ノイズが多い

- シールドケーブルが正常であることを確認してください。
- 純正の AC アダプター (ZOOM AD-16) を使用してください。

### エフェクトが選択できない

- 組み合わせの上限を超えてエフェクトを追加しようとした場合、ディスプレイに“MAX EFFECTS. DELETE ONE.”と表示されます。エフェクトを 1 つ削除してからエフェクトを追加してください。

文中の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。

Microsoft、Windows は、マイクロソフト企業グループの商標です。

iPad および Lightning は、Apple Inc. の商標です。

iPhone の商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

USB Type-C は、USB Implementers Forum の商標です。

文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

文中のイラストおよび表示画面は、実際の製品と異なる場合があります。

# ZOOM®

株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3

zoomcorp.com